



(212)

中学生向け 年組

2024年5月17日付・下野新聞22面

水力発電設備新增設へ

CN貢献、地域活性化も

湯西川ダム

【日光】国土交通省は鬼怒川上流ダム群の一つ、湯西川ダムで水力発電設備の新設や増設に向けた検討を始めた。現在は小規模な発電のみ行っている同ダムで、民間活力を導入して水力発電量を増やしカーボンニュートラル（CN）の取り組みを推進するのが狙い。また水力発電の拡大をきっかけに、ダムが立地する地域の新たな振興策、活性化策にも取り組む方針だ。

（延藤哲史）

国交省、民間活力導入し

国交省は現在、治水機能の強化とCNに貢献する水力発電促進を両立させる「ハイブリッドダム」の取組を推進している。急

利用する試みだ。

具体的には水力発電を行っていない、または小規模に行っているダムで発電事業として参画を希望する民間企業を公募する計画で、湯西川ダムでの水力発電設備の新增設もその一

環。審査で選ばれた事業者が設備を新增設し、電力を利用または売電するスキームを検討している。

同省は2023年度に湯西川のほか、尾原ダム（島根県）、野村ダム（愛媛県）で実現可能性調査を実施済み。24年度に湯西川を含む3ダムで順次、民間企業の公募が始まる見通しだ。

同省鬼怒川ダム統合管理事務所（宇都宮市平出工業団地）の担当者は「今回の取り組みをきっかけに、地域の皆さんに改めて地元のダムに関心を持っていただき、地域振興につなげていきたい」と話している。

を賄う小規模な設備のみ運用している。今回の事業に伴い拡大する湯西川の水力発電量の規模は現段階で未定だが、国交省は新增設を検討している3ダム合計で最大2千万ワット（一般家庭5千世帯分）の増電を想定している。

○を、間違っているものには×を書きましょう。

設問

【1】記事の見出しに「CN貢献、地域活性化も」とありますが、この「CN」とは何のことでしょうか。記事から探してみましょう。また、言葉の意味を調べてみましょう。

【2】記事の中に「ハイブリッドダム」という言葉があります。ハイブリッドとは、複数のことを組み合わせる方式のことをいいます。「ハイブリッドダム」とは、何と何の組み合わせでしょうか。それぞれ4文字で記事から探してみましょう。

【3】この記事から分かる情報として正しいものには

ア 湯西川ダムは他目的ダムとして、急激な雨量増加などの気候変動に対応し洪水を防ぐ治水機能と、農業用水供給のための利水機能を備えている。

イ 湯西川ダムは、今回の計画における水力発電設備の設置により、初めて水力発電機能を持つことになる。

ウ 今回の計画で水力発電設備が増設されると、湯西川ダムは最大で一般家庭5千世帯分の電力を発電できるようになる。

エ 今回の計画では、応募してきた民間企業の中から運営事業者を決定し、その事業者が設備の増設を行うことになる。

オ 宇都宮市の担当者は「今回の取り組みをきっかけに、地域住民がダムに関心を持ち、地域振興につながってほしい」と思っている。

